



名細子育て支援室。子育て支援室は市内に6か所あり、子育てでの応援をしています。写真の皆さんは、本文とは関係ありません

虐待って？ しつけって？

子どもの成長を見るのは楽しいけれど、育てるのはたいへん。子どもの機嫌のいいときは、親の言うこともよく聞き、素直でいい子。しかし、機嫌が悪いと、言うことを聞かない、時間がないのにぐずぐずとしている。そこで、思うようにならないのでつい怒ってしまう。場合によっては、手が出てしまう。少しぐらいたたくのも、子育てに必要なことだと思っていませんか。子どもはこの時、どのように感じているのでしょうか？

この企画では、児童虐待の現状と対処方法をお知らせします。

問い合わせ…子育て支援課・TEL224-5821

増え続ける児童虐待

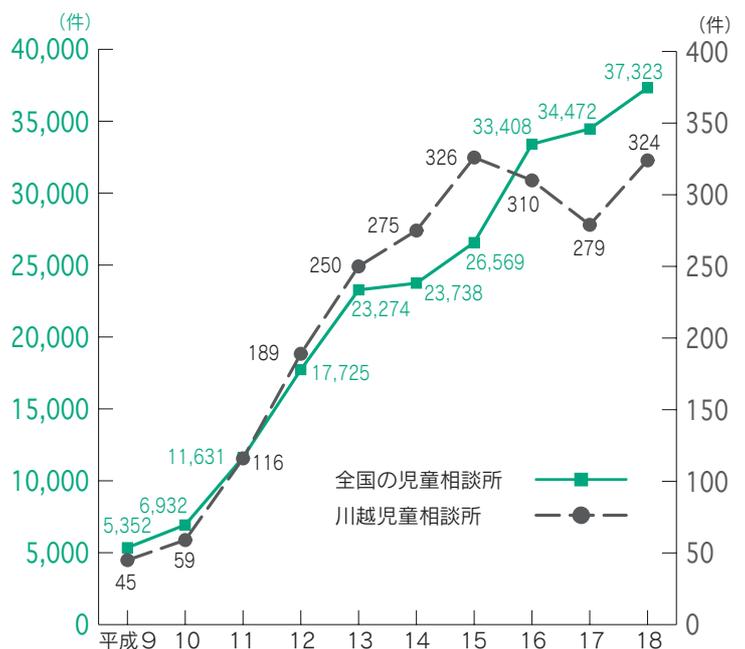
最近、わが子を殺してしま
うなど悲惨な虐待のニュース
を、新聞やテレビでよく見る
ようになりました。実際、右
のグラフのように、全国の児
童相談所で受ける虐待に関す
る相談件数は年々増え続け、
十年前と比べ約七倍。川越児
童相談所での相談件数も、十
年間で約七倍になっていま
す。

平成十二年には、「児童虐

待の防止等に関する法律（児
童虐待防止法）が制定され、
児童虐待とは何かが定義され
ました。同法が施行されたこ
とに伴って、児童虐待を発見
した市民の皆さんは、児童相
談所などに、通告をしなければ
ならなくなりました。また、
同十六年には、同法の改正が
行われ、確証がなくても、児
童虐待のおそれがある状況を
見かけた市民の皆さんは、通
告をしなければならなくな
りました。

児童虐待相談対応件数

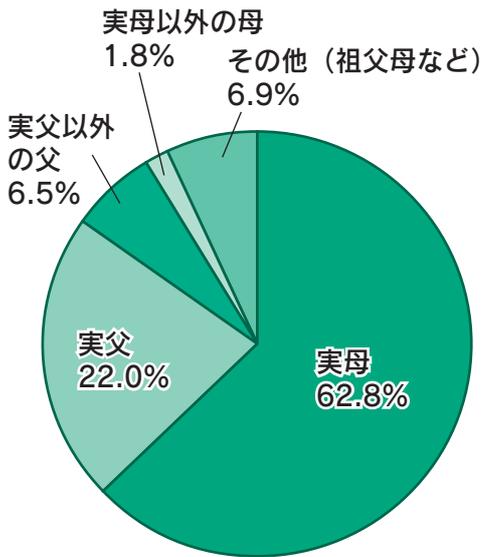
（厚生労働省統計・川越児童相談所統計）



*川越児童相談所は、7市10町1村を管轄しています。

主な虐待者の割合

(平成18年度厚生労働省統計)



どのようなことが虐待に当たると?

では、児童虐待とはどのようなことを指すのでしょうか。虐待というと殴る・けるなどの身体に与える暴力を考へがちですが、それだけではなくありません。子どもの世話をしないことやことばの暴力も虐待となります。具体的には

虐待増加の背景には核家族化などに伴い、家庭内に相談できる方がいないなどの問題が指摘されています。また、隣近所とのつきあいが少なく、親を支えることができず、地域の子育て支援力も、低下してきていることが考えられます。

子育てはみんなで



川越市民生委員児童委員協議会連合会主任児童委員部会長
金子真弓さん
(神明町)

主任児童委員は、18歳までの子どもに関するさまざまな問題の相談に乗るなどして、地域の子どもを見守っています。

虐待をしてしまう親の中には、子どもをこの親などから、十分な愛情を注がれずに育てられた方がいます。このような方は自分の子どもとの接し方がわからず、思うようにならない子どもにいらだちがたまります。我慢していても限界を超えてしまうと、思いと行動がバラバラになり、気が付くと何回もたたいてしまう場合があります。その時、たたかれていまする子どもは、あまり大きな声で泣くことはありません。ただじっとこらえています。

自分だけで子育てしようとは思わないで、どんな小さな事でもいいから、私たちなど周りの人を巻き込んでください。匿名でもいいから、悩みを話してください。それだけで、心が軽くなります。

次のとおりです。

● **身体的虐待** 殴る・ける・体に熱湯を掛ける・タバコの火を押しつける・新生児

や乳幼児に対して体を激しく揺さぶるなど

● **ネグレクト** (保護の怠慢・拒否) 食事を与えない・ひどく不潔なままにする・自動車や家に置き去りにする・病気やけがをしても病院に連れていかない・子どもが虐待されているのを見ても見ぬ振りをするなど

妹と差別するなど

● **性的虐待** 性的な行為を強要する・わいせつ目的で被写体にするなど

しつこく思っている

「児童虐待なんて、私には関係ない」と思っている方が、多いのではないのでしょうか。でも、子どものためにも思っている「しつこく」が虐待にな

っているかもしれない。上のグラフを見ると、実母

による虐待が半数以上を占めています。子どもと接する時間が長

く、子どものことを誰よりも気に掛けている母親。子どもが言うことを聞かない、人を傷つけた、うそをついたなど問題を起こすと、つい、たたいてしまうこともあります。しつこくという名目で体罰を与えれば、その場では言うことを聞くかもしれませんが、しかし、あまり効果はありません。それどころか、体罰は知らぬ間にエスカレートしてしまうおそれもあります。体罰が子どもにも与える影響は、計り知れません。成長段階によって影響は異なりますが、乳幼児期では、親との基本的な信頼関係が築けず、自立性や自発性の発達を阻害してしまう可能性があります。また、いたずらをした子どもに「こんな悪い子は、いなくなればいい」など、子どもの存在そのものを否定するようなことばを使うのも虐待となります。

子どもに対して、意図的にすることだけが、虐待というわけではありません。親がいくら一生懸命に子育てをし、しつこくとして行った行為でも、子どもにも有害であれば虐待です。